

ちちぶ広域

圏内人口：97,596人
世帯数：41,390世帯
面積：892.5km²
(令和2年6月1日現在)

大切な **命** **財産** を災害から守ります



秩父消防署では、119番通報へ迅速かつ的確な対応をするため、24時間体制で出動準備を整えています。

皆さまのところへ、一刻も早く駆けつけるために適正な119番通報のご協力をお願いします。

(詳しくは、4ページの「119番通報をしたときのお願い」をご覧ください。)

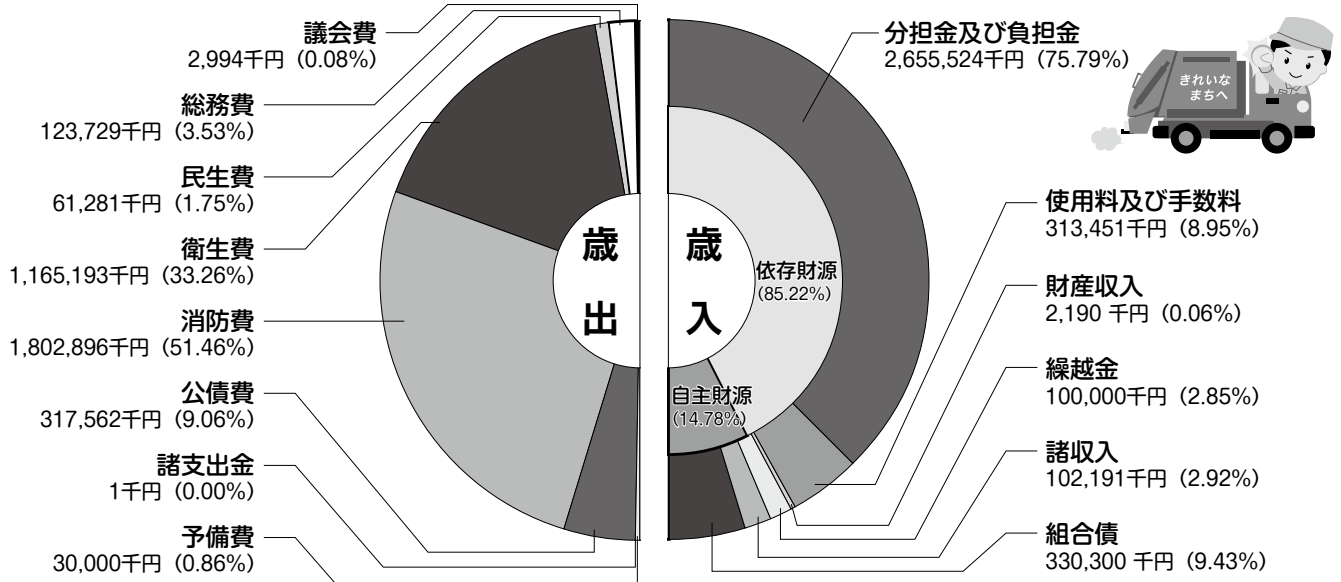




令和2年度一般会計予算と事業内容

組合では、**ごみの収集・処理、火葬場の運営、消防・救急・救助、水道事業**、さらに**介護認定審査会の運営、結核予防検診や心臓検診**等の幅広い事業を行っています。一般会計の令和2年度予算と事業の内容を紹介します。(水道事業会計予算は、ちちぶ広域水道だより№17春号に掲載)

なお、歳入の7割以上が構成市町からの分担金及び負担金となっておりますので、一層の経済的・効率的な事業の執行に努めていきます。



令和2年度主要事業

福祉・保健衛生費関係

・介護認定審査会の運営	50,583千円
・結核予防にかかるエックス線撮影業務	18,858千円
・小中学生を対象にした心臓検診業務	6,457千円
・救急医療体制の維持	57,865千円
・火葬炉運転業務	24,750千円

消防費関係

・消防防災拠点施設整備事業	256,250千円
・小型動力ポンプ付水槽車配備	53,852千円
・救急自動車配備	29,700千円
・高機能消防指令センター保守点検業務	10,753千円

清掃費関係

・指定ごみ袋製作購入	34,876千円
・廃棄物収集業務	191,400千円
・クリーンセンター本体定期整備業務	114,300千円
・クリーンセンター集じん灰及び焼却灰資源化業務	110,373千円
・クリーンセンター2号煙道排ガス分析計更新工事	20,660千円
・最終処分場の再資源化業務による延命化対策	93,586千円

問い合わせ 管理課 ☎ 23-2242

議会からのお知らせ

就任あいさつ

このたび、臨時会におきまして、議員各位のご推挙により、議長の要職に就くことになりました。

広域組合は、昭和45年の発足から50年の節目を迎え、半世紀にわたりごみ処理や消防等の圏域住民の皆さまの生活に密接した事務事業を行ってまいりました。また、平成28年度からは、水道事業も組合の共同処理に加わり、一層の合理的かつ効率的な組合の運営が求められています。

これらの事務事業を、今後ともどこよりも推進していくため、もとより微力ではございますが、与えられました職責の重要さを認識し、円滑な議会運営に真摯に努めてまいり、所存でございます。皆さま方の力を添えを賜りますよう、心からお願いを申し上げます。



議長
四方田 実

去る、5月29日開催の臨時会において、議長選挙が行われ、四方田 実議員が議長に選任されました。

令和3・4年度入札参加資格審査申請を開始します

○物品等入札参加資格審査申請について

組合が発注する物品売買や業務委託等の入札に参加するには物品等入札参加資格の申請が必要となり、今年度は2年に一度の定期受付の年となります。

令和3・4年度分の新規申請及び更新申請の受付を実施しますので、希望される方は受付期間内に申請の手続きをお願いします。

対象となる業種	物品の製造・販売、賃貸、買受け、印刷請負、電算業務委託、建築物管理業務委託、その他の業務の委託等
受付期間	令和2年8月3日（月）～8月31日（月）
提出書類	組合ホームページより「物品等入札参加資格審査申請の手引き」でご確認ください。 なお、指定様式についても、ホームページからダウンロードできます。
提出方法	持参又は郵送にて提出願います。 持参の場合 受付時間 【午前】9時～11時30分 【午後】1時～4時（土・日・祝日は除く） 郵送の場合 受付期間内必着でお願いします。
提出先	〒368-0002 埼玉県秩父市栃谷1477番地（秩父クリーンセンター内） 秩父広域市町村圏組合事務局 契約検査課 ※書類に不備・不足がある場合は、申請を受理できませんのでご注意ください。

○建設工事請負等競争入札参加資格審査申請

組合が発注する建設工事請負等の入札に参加するには、埼玉県電子入札共同システムへの登録が必要となります。埼玉県電子入札共同システムによる令和3・4年度登録の申請受付は次のとおり実施予定です。詳細については、埼玉県電子入札総合案内のホームページをご確認ください。

受付開始予定日 新規申請 令和2年9月1日（火）から
 更新申請 令和2年10月9日（金）から

問い合わせ 契約検査課 ☎23-2489

公共工事等の入札結果公開（令和2年4月1日～5月30日）

入札契約方法：一般競争入札

（税込500万円以上）

契約日 【完成予定】	事業名 【事業場所】	契約金額 【予定価格】 （税込／円）	落札率	契約業者	工事担当課
5月29日 【3月】	消防防災拠点施設整備工事 【秩父消防本部地内】	238,700,000 【250,000,000】	95.48%	守屋八潮・黒沢特定建設 共同企業体	警防課

※水道工事等の契約状況については「ちちぶ広域水道だより」に掲載します。

問い合わせ 工事内容…警防課 ☎21-0122
契約関係…契約検査課 ☎23-2489

最終処分場の埋立て期間を延長しました

秩父環境衛生センター（一般廃棄物最終処分場）では、収集や直接持ち込まれた不燃ごみの中からリサイクルできるものを選別し、最終的に残ったごみの埋立てを行っています。平成2年4月から開始したごみの埋立ては、住民の皆さまにごみの分別及びリサイクル等のご協力をいただいた結果、令和元年度末において埋立て計画の36%の残余容量を確保することができました。これにより、令和17年3月31日までの15年間の期間延長について埼玉県知事に届出をしました。

今後も継続して、ごみの※3Rを取り組んでいただき、一般廃棄物最終処分場の延命化にご協力をお願いします。

問い合わせ 秩父環境衛生センター ☎23-8921



※3Rとは

Reduce ごみを減らす
Reuse 何度も使う
Recycle 資源として再利用する

ごみを燃やした熱を使って電気も作っています！

疑問・質問
教えて

秩父クリーンセンターに ついて質問します

Q 「秩父クリーンセンター」ってどんな施設なの？

A 可燃ごみ(生ごみ、紙等)を焼却する施設で、平成9年7月に建てられました。その後、平成24年度から26年度に実施した基幹的設備改良工事によって、発電もできる施設になりました。

Q 1日どれくらいのごみを燃やせるの？

A 1日(24時間)の運転で75tのごみを燃やせる焼却炉が2炉あり、最大150tのごみが燃やせます。

Q 燃やしたごみはどうなるの？

A 燃やしたごみの約10%が灰になって残ります。この灰は他の施設へ搬出され、セメントの原料や道路の路盤材にリサイクルしています。

Q 煙突から出る排出ガスは安全なの？

A ごみを燃やすことで発生した有害物質は、消石灰やバグフィルター等で取り除き、安全な状態にしてから大気中に放出しています。

Q どうやって発電しているの？

A ごみを燃やした熱を利用して蒸気を作ります。この蒸気の力を利用して1時間あたり最大で1,400kWの発電ができます。これは、一般家庭が1時間あたりに使用する電力量の約3,400世帯分に相当します。

Q 発電した電気はどうしているの？

A 発電した電気は施設内で使用し、余った電気を電力会社に売却しています。売却した電気は秩父地域で使われ、地域経済の活性化に貢献しています。いわば電気の地産地消です。

問い合わせ 秩父クリーンセンター ☎24-8050



▶ 秩父クリーンセンター発電実績 ◀

秩父クリーンセンターの令和元年度の発電実績をお知らせします。

発 電 電 力 量 (一般家庭の使用電力300kwh/月で換算した場合)	10,185,840kwh (約2,829世帯分)
所 内 使 用 電 力 量	4,748,069kwh
売 電 電 力 量 (一般家庭の使用電力300kwh/月で換算した場合)	5,437,771kwh (約1,510世帯分)
発 電 事 業 収 支 額	141,051,915円
所内使用電力料金経費削減額	64,310,861円
売 電 電 力 料 金 収 入 額	76,741,054円

問い合わせ 秩父クリーンセンター ☎24-8050

● 不燃ごみの出し方についてのお願い ●

ご家庭から出された不燃ごみは、月に一度の指定日に収集していますが、スプレー缶やガラス等の収集には危険がともないます。

以下の注意事項をご確認いただき、適正に収集場所へ出すようご協力をお願いします。



主なもの	注意事項
小型金属製品 アルミ製容器 陶磁器 ガラス食器 スプレー缶 化粧品の容器 など	● 指定袋(黄色)に入れて出す ● ガラス・刃物は新聞等に包みマジック等で中身を記入する ● 容器などは空にする ● スプレー缶、卓上カセットボンベ等は完全に使いきる ※中身が残っていると火災の原因になります

問い合わせ 業務課 ☎24-8050



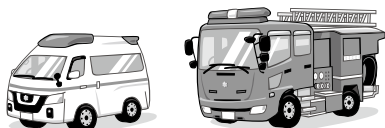
119番通報をしたときのお願い

皆さまからの119番通報を指令課で受信すると、指令課員は、まずは種別【火事か救急か】、次に場所【救急車や消防車を向ける場所】、それから詳細情報【だれ(何)がどうしたか】を聴取します。119番通報をしている皆さまからすると、一刻も早く助けに来てほしい気持ちでいっぱいだと思いますが、種別、場所、大まかな内容が分かった時点で通報場所に向け救急車や消防車が出場していますので、慌てず、指令課員の問いに順に答えるよう、ご協力をお願いします。

また、間違って119番をダイヤルしてしまった場合は、すぐに電話を切らずに指令課につながってから一言、「間違えました」といってからお切りください。すぐに切れてしまうと、何かあったのかを確認するため指令課から電話をかけなおしたり、場合によっては緊急車両がご自宅まで向かうこともございますので、ご注意ください。

119では、こんなことを聞きます

- 1 火事ですか？
救急ですか？
- 2 どこに、救急車や消防車が行けばよいのですか？
- 3 だれ(何)がどうしたのですか？



問い合わせ 指令課 ☎21-0119